

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員は、毎月目標を掲げ利用者に対する声かけ態度など、理念がケアに反映されているかを振り返りながら、実践しているが、理念は5年前に作ったままである。地域や利用者のニーズ、、ホームの状況の変化に応じて見直しを行ない、現状にあった理念に作り変える。	管理者・職員で話し合い、理念を再構築する。また、理念を浸透させるために、それぞれの職員が理念に沿った介護目標を掲げる。そのことにより理念を意識したよりよいケアができる。	①地域や、利用者のニーズや現状把握をする。 ②管理者職員で話し合い、ホームの現状にあった理念を再構築する。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。